

地下水道 (1956)

KANAL

THEY LOVED LIFE [米]

ILS AIMAIENT LA VIE [仏]

メディア 映画
ジャンル ドラマ サスペンス 戦争
製作国 ポーランド
色彩 B&W
時間 96分
初公開日 1958/01/10
リバイバル 1979/11 [東映洋画]

【解説】

'44年、ソ連軍の進軍近しと判断したロンドンの亡命政府の指令で敢行されたワルシャワ蜂起。しかし20万もの犠牲を出す壊滅的打撃を受け、レジスタンスたちは地下水道へと逃げ込む。物語は、ほぼ全編、その地下水道の中で出口のない、あるいはあっても出られない緊迫感を持って繰り広げられる。語られる人間ドラマもさることながら、その状況こそが当時のポーランドの姿そのものの暗示であった。脚本のスタビンスキーの実体験に基づく、衝撃的な青春の物語。'57年カンヌで審査員特別賞に輝いた。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ワイダ	Andrzej Wajda
脚本	イエジー・ステファン・スタヴィンスキ	Jerzy Stefan Stawinski
撮影	イエジー・リップマン	Jerzy Lipman
音楽	ヤン・クレンツ	Jan Krenz
出演	タデウシュ・ヤンツァー	Tadeusz Janczar
	テレサ・イジェフスカ	Teresa Izewska
	エミール・カレヴィッチ	Emil Karewicz
	ヴラデク・シェイバル	Vladek Sheybal
	ヤン・エンゲレルト	Jan Englert